

今、大学が考えるべきこと

株式会社島津理化では、「今、大学が考えるべきこと」をテーマとしたセミナーを東京・大阪の2会場で開催いたしました。高等教育を取り巻く環境が大きく変化する中、大学経営や学部設置をめぐる最新動向について各分野の専門家よりご講演いただき、高等教育の未来について考える貴重な機会となりました。

講演タイトル

第1部「高等教育の最新動向 2026」

第2部「大学を倒産から救う方法 ～財務省の 250 大学削減構想にどう対応するか～」

第3部「学部設置手続の最新動向と法令改正を踏まえた今後の対応」

登壇者

リクルート進学総研 所長／リクルート「カレッジマネジメント」編集長 小林 浩 氏

学校法人塚本学院 大阪芸術大学 法人本部 経営戦略部 事務室長 足立 好弘 氏

株式会社高等教育総合研究所 主任研究員 坂田 弘 氏（東京会場）

株式会社高等教育総合研究所 主任研究員 杉本 徹 氏（大阪会場）

当日の様子

東京・大阪総勢 88 名の方に参加いただきました。参加者からは「中身の濃い有意義な時間だった。」や「的確な説明で理解が進み、大変勉強になった」など、満足度の高い評価・コメントをいただきました。



今後も島津理化は、教育現場を支える情報発信と交流の場の提供を通じて、大学の発展に貢献してまいります。